



Amaterasu

神社には太陽に見立てた丸い鏡が御神体として祀られています。その神鏡は鏡の向こうの神様に拝礼するための神具であり、また自らの姿を映して自身と向き合うという意味も込められており、日本人にとって丸い鏡はとても神聖な存在だと言えます。



神鏡をイメージし、純真で清浄な佇まいを表現するために、無垢の真鍮パーツと白木のフレームは塗装を施さず、素材そのままの清らかな質感を残しました。空間の中で抒情を生む、控えめなオブジェのような鏡です。

Amaterasu



TSOS00101 ミラー
φ240×H450~550

68,200 (62,000)



TSOS00201 ミラー
φ300×H495~625

81,400 (74,000)



TSOS00301 ミラー
φ360×H540~700

94,600 (86,000)

TIME & STYLE

φ (直径)
H (高さ)

寸法単位 : mm

価格は日本円
() は税抜き価格



栓



ミラー



真鍮
磨き